

令和4年8月8日14時00分
近畿地方整備局
(同時発表: 阪神国際港湾(株)、大阪港湾局)

大阪港夢洲コンテナターミナルにおける 2回目の CONPAS 試験運用を行います

～阪神港では初となる、来場時間の予約制のもと待機場を活用した試験運用を8/22から実施～

CONPAS は、コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図ることでコンテナ物流の効率化及び生産性向上を実現することを目的として、国土交通省が開発しました。

今般実施する試験運用においては、輸入コンテナ(搬出・実入り)を対象に、第1回試験運用よりも参加店社の規模を拡大してゲート処理の運用及び効率化を検証します。この際、阪神港における初の試みとして、60分枠を基本とした来場時間の予約制のもと、待機場を活用した試験運用を行います。

<試験運用の概要>

1. 日時：令和4年8月22日(月)～令和4年9月2日(金)
2. 実施場所：大阪港 夢洲コンテナターミナル (DICT)
(C10のINゲート～待機場：別紙1)
3. 実施内容：営業コンテナ(輸入コンテナの搬出・実入り)を対象としたゲート処理の運用・効率化の検証、具体的な来場時間の予約制の試行、待機場を活用した運用ルールや動線の確認(詳細は「別紙2」及び「参考」)
4. 参加店社数：海運貨物取扱業者：11社、海上コンテナ輸送事業者：11社

<取材について>

- 報道関係者を対象に現地での取材を受け付けます。
- 取材可能日時は貨物の搬出状況により取材可能前日までに決定する予定です。
- 当日現地で取材していただくのは、ターミナルゲート付近でのPS (Port Security)カードを利用した受付状況、及び待機場での予約確認状況の予定です。その他一連の動作確認については資料にて説明します。
- 現地取材もしくは資料送付を希望される場合は、別紙3「取材申込要領」を確認のうえ、8月17日(水)12時までに要領の内容に沿ってメールにてお申し込み下さい。

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、港湾新聞社、神戸経済記者クラブ、
マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス、

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部

港湾高度利用調整官 谷本 隆介

クルーズ振興・港湾物流企画室長 佐渡 英樹

Tel : 078-391-3102 (直通) Fax : 078-325-8288

大阪港DICT 第2回CONPAS試験運用の概要

※赤字は今回初めて取り組む内容

事前予約から搬出までの処理等

【事前予約】

- CONPASを通じてコンテナの搬出日時を予約 (60分枠(基本)、7枠/日、15台/枠)

【搬出可否情報の事前確認】

- コンテナの搬出可否情報を事前に把握して来場
- 関係者は搬出状況や搬出可否情報をリアルタイムに把握可能

【専用携帯端末GPS機能の活用】※1

- トレーラーの位置情報表示
- ゲート前渋滞情報の表示
- ゲートアウトの自動判定

※1実施内容は阪神港において検証中の機能

待機場での予約確認

【待機場における専用レーン及び予約確認】

- CONPAS車は待機場に設けられたCONPAS専用レーンに進入し、係員による予約確認を受ける
- CONPAS車は待機場出口の誘導員の指示のもと、優先的に待機場を退場する

ゲートにおける処理

【PSカードの活用】

【携帯端末による行先表示】※1

- コンテナ情報、ドライバー情報等を付与したPSカードをカードリーダーにタッチし、ターミナルのコンテナ情報等とCONPAS上で照合
- トレーラーの行先を携帯端末に表示





撮影日：令和3年2月6日

©Airbus DS/Spot Image 2021

大阪港DICT 第2回CONPAS試験運用 実施内容

別紙2

項目	大阪港DICT 第2回試験運用	(参考) 大阪港DICT 第1回試験運用
時期	令和4年8月22日～9月2日 (約2週間)	令和4年1月27日、28日 (2日間)
場所	大阪港 夢州コンテナターミナル (DICT) (C10のINゲート～待機場)	大阪港 夢洲コンテナターミナル (DICT) (C10のINゲート)
参加店社数	<ul style="list-style-type: none"> 海運貨物取扱業者：11社 海上コンテナ輸送事業者※1：11社 	<ul style="list-style-type: none"> 海運貨物取扱業者：4社 海上コンテナ輸送事業者※1：4社
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 営業コンテナ (輸入コンテナの搬出・実入り) を対象としたゲート処理の運用・効率化の検証 待機場を活用したCONPAS運用ルールや動線の確認 <p>【機能確認事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①搬出予約の事前登録 ②搬出可否情報の事前確認 ③PSカードを活用した入場受付 ④出入管理情報システムとの連携 ⑤CONPAS専用携帯端末による行先表示 ⑥CONPAS専用携帯端末のGPS機能を活用した、トレーラーの位置情報の表示およびゲート前渋滞情報の表示、ゲートアウトの自動判定 	<ul style="list-style-type: none"> 営業コンテナ (輸入コンテナの搬出・実入り) を対象としたシステムフローについて一連の動作確認 <p>【機能確認事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①搬出予約の事前登録 ②搬出可否情報の事前確認 ③PSカードを活用した入場受付 ④出入管理情報システムとの連携 ⑤CONPAS専用携帯端末による行先表示 ⑥CONPAS専用携帯端末のGPS機能を活用した、トレーラーの位置情報の表示およびゲート前渋滞情報の表示、ゲートアウトの自動判定
予約枠設定	60分枠(基本)、7枠/日、15台/枠 (8:30～9:30、9:30～10:30、 <u>10:30～11:00</u> 、 13:00～14:00、14:00～15:00、15:00～16:00、 <u>16:00～16:30</u>) ※ターミナル運営上、下線部の時間は30分枠で設定	朝イチ枠 (8:30～ 9:30) 午前枠 (9:30～11:30) 午後枠 (13:00～16:30)

※1 海上コンテナ輸送事業者:コンテナを港から指定された各地へ運搬する事業者

取材申込要領

●現地取材をされる報道関係の皆様へ

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する留意事項】

- ・咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方は取材をご遠慮ください。
- ・取材の途中で頻回に咳をする方がいた場合、取材をお断りする場合があります。
- ・感染予防対策のため、マスクの着用をお願いします。
- ・うがい、手洗いの励行をお願いします。
- ・参加者への感染予防を考慮し対応者はマスク着用等によりご案内させていただきます。

●取材申し込みについて

取材を希望される場合は、電子メールにて以下①から④をメール本文に記載の上、

近畿地方整備局 クルーズ振興・港湾物流企画室あて メール: pa.kkr-hnk-crs-prs@mlit.go.jp

8月17日(水)12:00までお申し込み下さい。

①会社名

②担当者氏名(複数名参加の場合は全員分)

③連絡先(電話番号及びメールアドレス)

④取材方法(現地取材／資料のみ)

取材に関する詳細な集合場所・時間は、取材日時が決まりましたら申し込まれたメールアドレスに連絡いたします。なお、現地取材は必要最小人数でお願いいたします。

また、駐車場の用意がないため最寄り駅から公共交通機関(バス・タクシー)等を使用いただきますよう、ご協力をお願いします。

資料のみご希望の場合は取材日当日にデータを送付いたします。

●大阪港夢洲コンテナターミナルまでのアクセス(参考)

大阪メトロ中央線「コスモスクエア駅」から

北港観光バス・3系統「コスモスクエア駅前」～「夢洲コンテナターミナル前」

【CONPASシステム連携図(阪神港の場合)】

参考

